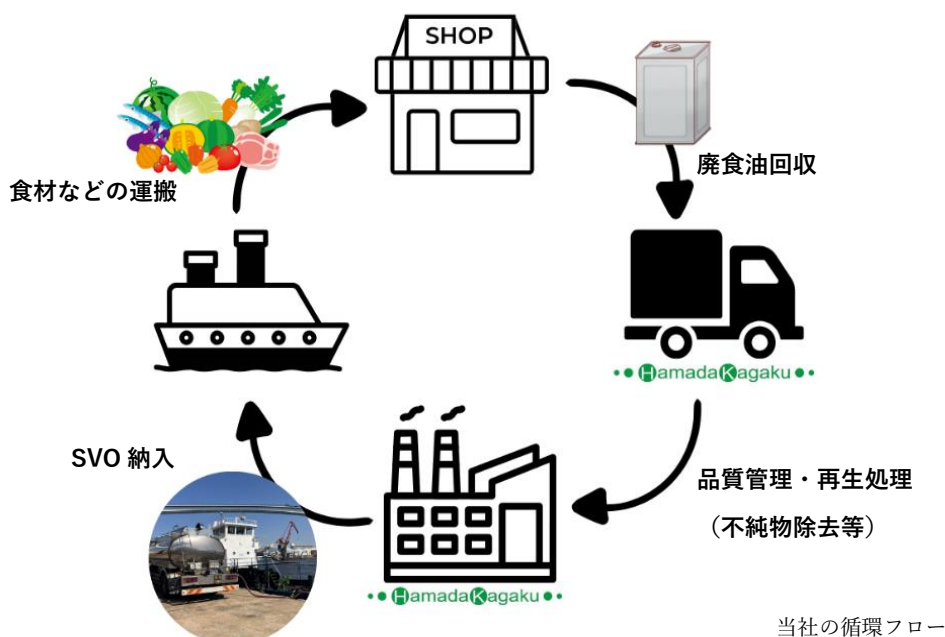


## 国内初！廃食油バイオ燃料での船の運航に成功

### 船用燃料に飲食店などから出る廃食油の直接利用は国内初

廃食油リサイクルの浜田化学株式会社（兵庫県尼崎市、代表取締役 岡野嘉市、以下、当社）は、廃食油を直接重油に混合したバイオ燃料での国内初の船舶運航を目指し、廃食油の納入を進めておりました。このたび無事に海上実証実験が完了しましたのでお知らせ致します。



今回の海上実証実験では、内航船2隻を対象に、通常使用されている船用燃料のLSC重油にStraight Vegetable Oil（以下、SVO）（※）を段階的に混合し、その有効性を検証しました。約1か月の実証実験の間SVO24%添加の船用燃料を使用し、燃焼性などに問題がないことを確認いたしました。

今回の実験で使用されたSVOは、当社が船舶燃料用に品質管理を行い、阪和興業株式会社（本社：東京都中央区）に納入したものです。SVOは加工処理を施していないバイオ燃料のため、加工処理の際に発生するCO2を伴わず、加工処理が必要なBDFなどと比べ、CO2の削減が期待できます。また、生成プロセスが少ないため、他のバイオ燃料に比べ調達が容易で低コストを実現することが可能です。

この技術を活かし、飲食店やコンビニから排出される廃食油を使用した燃料で船舶を運航し、再び食材や商品を飲食店やコンビニに届けることによる、資源循環を実現します。

（※）SVO：FAME化処理や水素化処理等の加工を施していない廃食用油

当社では、「人と循環で世界を救う-Recycling Heroes」という使命のもと、地球環境に貢献する循環型ビジネスをさらに発展させ、循環型社会の実現に取り組んでまいります。